

Mizuho Daily Market Report

2026/2/2

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	153.76	154.78	+1.67	▲0.92
EUR	1.1939	1.1851	▲0.0120	+0.0023
AUD	0.7000	0.6964	▲0.0085	+0.0070
SGD	1.2665	1.2703	+0.0057	▲0.0024
CNY	6.9486	6.9569	+0.0045	▲0.0063
MYR	3.9398	3.9453	+0.0160	▲0.0615
THB	31.37	31.48	+0.32	+0.28
IDR	16785	16785	+35	▲37
PHP	58.90	58.88	▲0.07	▲0.20
INR	91.91	91.99	+0.03	+0.03
VND	25917	25949	+0	▲294

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.236%	+0.4 bp	+1.0 bp
日本(10年)	2.252%	▲0.9 bp	▲0.5 bp
ユーロ圏(10年)	2.843%	+0.3 bp	▲6.3 bp
オーストラリア(5年)	4.415%	▲1.2 bp	▲0.3 bp
シンガポール(5年)	1.686%	+0.1 bp	▲6.2 bp
中国(5年)	1.587%	+0.1 bp	▲0.5 bp
マレーシア(5年)	3.281%	+0.0 bp	▲2.1 bp
タイ(5年)	1.343%	+1.1 bp	+0.1 bp
インドネシア(5年)	5.724%	▲2.5 bp	▲6.3 bp
フィリピン(5年)	5.618%	▲6.9 bp	▲12.3 bp
インド(5年)	6.413%	▲5.4 bp	▲5.2 bp
ベトナム(5年)	3.611%	+0.4 bp	▲0.3 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	48,892.47	▲0.4%	▲0.4%
N225(日本)	53,322.85	▲0.1%	▲1.0%
STOXX50(ユーロ圏)	5,947.81	+0.9%	▲0.0%
ASX(オーストラリア)	5,511.52	+0.4%	+0.7%
FTSE(シンガポール)	4,905.13	▲0.5%	+0.3%
SSEC(中国)	4,117.95	▲1.0%	▲0.4%
SENSEX(インド)	82,269.78	▲0.4%	+0.9%
JKSE(インドネシア)	8,329.61	+1.2%	▲6.9%
KLSE(マレーシア)	1,740.88	+0.6%	+1.2%
PSE(フィリピン)	6,328.97	+1.7%	▲0.1%
SETI(タイ)	1,325.62	▲0.4%	+0.9%
VNINDEX(ベトナム)	1,829.04	+0.8%	▲2.2%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	320.09	▲1.1%	+2.5%
金	4,894.23	▲8.9%	▲1.9%
原油(WTI)	65.21	▲0.3%	+1.1%
銅	13,067.62	▲3.4%	+0.1%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	151.60	—	156.30
EUR/USD	1.1570	—	1.2350
AUD/USD	0.6785	—	0.7280
USD/SGD	1.2560	—	1.3030
USD/CNY	6.8960	—	7.0440
USD/MYR	3.9000	—	4.0230
USD/THB	30.50	—	32.10
USD/IDR	16550	—	17000
USD/PHP	56.10	—	59.90
USD/INR	89.70	—	92.50
USD/VND	25,800	—	26,300

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact

Mizuho Bank Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は153円台前半でオープン。月末かつ五十日でオープン直後から東京仲値にかけてドル買い活況となりドル円は上昇。その後も次期FRB議長としてウォーシュ氏が有力視されているとの報道からドル買いが進み、一時154円台へ回復。その後も高値圏で推移し、結局153円台後半で海外時間に渡った。トランプ米大統領が米連邦準備理事会(FRB)の次期議長に元FRB理事のケビン・ウォーシュ氏を指名するとの観測でドルが買われ、アジア通貨は軟調な展開となった。

欧州時間のドル円は153円台後半でオープン。次期FRB議長の思惑から円安が継続し、154円台前半でNYオープン。NY市場のドル円は米12月PPIが予想を上回ったことや、トランプ米大統領が次期FRB議長にウォーシュ元理事を示した事を受け、米金利の上昇を背景に154円台後半まで上昇する。しかし、その後は米株の軟調な展開が重しとなり、154円台前半まで円が買われる。午後は週末を控える中、終盤にかけて154円台後半まで戻し、そのままの水準でクローズ。

【金利】

前営業日の米債利回りは上昇して始まるも引けにかけて水準を戻しほぼ横ばい。東京時間から新FRB議長に関する報道から米金利は上昇し、一時4.27%台後半まで上昇した。NY時間に入ると、ボスティック連銀総裁は「インフレ懸念」についてのタカ派コメントを、ウォーシュ理事は「雇用への懸念と継続緩和の必要性」についてのハト派コメントをそれぞれ発言。その後、市場は月末フローもあってか米金利は低下した。また今まで上昇していた金などが大きく売られる中で米金利への低下圧力が強まった。引けにかけては日中の上昇幅をほぼ戻し、結局米10年債利回りは前日比+0.4bpの4.236%で取引を終えた。

【予想】

本日のドル円は底堅い展開を予想。トランプ大統領によるウォーシュ氏を次期FRB議長に指名するとの報道もあり、ドルが買い戻された。ウォーシュ氏が連邦準備制度のバランスシート圧縮を主張していたこともあり、ドルを買い戻す圧力が高まりそうだ。

【本日の予定】

(日本) 1月 製造業PMI(確)
(日本) 日銀 主な意見
(アジア) 12月 インドネシア 貿易収支 1月 インドネシア、韓国、マレーシア、
(アジア) 1月 インドネシア CPI
(アジア) 1月 インド 製造業PMI(確)
(アジア) 1月 シンガポール 電子産業指数 / 購買部景気指数
(アジア) 1月 中国 RatingDog 製造業PMI
(アジア) 1月 豪 ANZ-Indeed求人広告 / PMI製造業(確)
(アジア) 1月 豪 ムルボルンインスティテュート インフ
(欧州) 1月 ユーロ圏 製造業PMI(確)
(欧州) 1月 独 製造業PMI(確)
(欧州) 1月 英 製造業PMI(確)
(米国) 1月 ISM製造業景気指数
(米国) 1月 製造業PMI(確)
(米国) ホスティング・アトラクタ連銀総裁講演